



2013～14 年度  
国際ロータリー会長

Ron D. Burton

# Weekly Report Niigata



2013～14 年度  
新潟ロータリー会長

山本 正治



## ロータリーを實踐し みんなに豊かな人生を

2013～14 年度 国際ロータリーのテーマ

新潟 RC 2 月第 1 例会 (2014.2.4) No.3028

### (1) 「君が代」 斉唱

#### ロータリーソング「奉仕の理想」 斉唱

### (2) 山本 正治会長挨拶

今日の例会では「ポールハリスはアルカポネと接点があったか？」と題してお話します。その理由ですが、先週 1 月 28 日の例会で、ポールハリスの命日である 1 月 27 日を含む 1 週間が「追悼記念週間」でしたので、これに因む話をしました。その挨拶原稿を作る段階で、ポールハリスと同時代を生きたギャングのアルカポネの命日はわずか 2 日前の 1 月 25 日であることを知り、そこでこの二人はシカゴで接点があったかどうか私の好奇心をくすぐることになったからです。

ポール ハリス (1868-1947) とマフィア大ボスのアル カポネ (1899-1947) が生きた時代は、アメリカの歴史上で最も過酷な時期でありました。1920年の禁酒法開始とともにマフィアが台頭し、1929年にはセントバレンタインの虐殺が起こっています。また同年、ニューヨーク株式の暴落で大恐慌が始まりました。その後、禁酒法が約 13 年、大恐慌が約 4 年続き、両者とも 1933 年に終わりました。この間アル カポネのいたシカゴはまさに悪の街でした。2 人は政治的にも経済的にも道徳的にも退廃したシカゴの同時代を良くも悪くも活躍しました。

ポール ハリスは弁護士として、アル カポネやその仲間の弁護を引き受けたのでしょうか。私は好奇心にかられインターネットで検索しました。ポール ハリスがロータリークラブを創設したのは 1905 年で、37 歳でした。アルカポネは 6 歳でした。禁酒法が施行された 1920 年には、それぞれ 52 歳、21 歳です。当時ロータリークラブは創設 15 年目を迎えており、職業奉仕か社会奉仕かで激論を交わっていた時代です。

アル カポネはギャングの大ボスのジョニー トリノの子分として既に活躍しており、1925年にはトリノに代わり暗黒街を支配下におきました。1931年は、アル カポネにとって忘れられない年でした。アル カポネはシカゴ市内に約 2 千のスープキッチン (無料食堂) を開設し、失業した労働者に食事を振る舞いました。しかし同年、アンタッチャブル (連邦捜査局) のエリオット・ネスに逮捕され、その後 11 年の実刑判決を受けアルカトラス島に収容されます。32歳の時でした。

さて二人の関係ですが、私の調査では、弁護士と刑事被告人として 2 人が出会った痕跡はどこにも発見できませんでした。やはりマフィアの弁護は彼らの息のかかった弁護士がするのが当然なのでしょう。ただ一つエピソードがあります。アメリカ史上最も有名な犯罪の一つと言われる「ボビー フランクス事件」があります。被害者の顔とペニスを塩酸で焼き消した誘拐事件で、後にヒッチコックの映画「ロープ」(1948 年) やトム ケイリンの映画「恍惚/Swoon」(1992 年) のモデルになった犯罪です。この事件の裁判が行われた 1924 年、ロータリアンの眼鏡商アルマー コウを出廷させ、遺棄された遺体の脇にあった眼鏡を鑑定し、真犯人を割り出しました (田中毅:『炉辺談話総集編 No.7』、2008.)。

2 人に個人的関係はないようですが、シカゴ市内でのロータリークラブとマフィアとの対決は幾つか記録されています。

国際ロータリークラブ連合会理論教育委員長のガイ ガンディガー (1923 年国際ロータリー会長) はレストラン協会の道徳律を策定しました。シカゴ市内のレストランはマフィアの影響下にありましたが、この道徳律を使って改革を進めたとあります (出典: 同上)。またシカゴロータリークラブの会長を務めたヘンリー チャンバリンが中心となってシカゴ犯罪調査委員会を組織しました。委員の多くはロータリアンでした。彼らはマフィアの息のかかった多数の保釈保証人を告発し、その職から追放したと報告されています。

当時のシカゴロータリークラブは、内では職業奉仕の理念や職業倫理が確立し、社会奉仕かで大論争を繰り広げ、外ではシカゴ市民のためにマフィア粛清に大活躍をしていたと想像できます。ただし次のような記載があります。「当時のシカゴクラブが極めて政治がらみの活動をしていたことは否定できません。このことが、まもなく起こる政権交代による影響を、大きく受けることとなります。(出典: 同上)

アル カポネが死亡したのは 1947 年 1 月 25 日、48 歳でした。ポール ハリスはわずか 2 日後に死去します。79 歳でした。生涯を通じて出会いのない 2 人であったと思いました。

(3) ビジターの紹介

松本 英明君(浪江 RC 9)

(4) 100%出席バッチの贈呈

鈴木 滋弥君 22年

(5) 誕生日お祝い贈呈(10名)

(6) 結婚記念日お祝いの紹介(5名)

(7) 委員会報告

・宇尾野 隆会計より半期決算報告

(8) 各種ご寄付の発表

ロータリー財団寄付発表(樋熊 紀雄委員長)

徳永 昭輝君 樋熊 紀雄君

米山奨学会寄付発表(徳永 昭輝委員長)

徳山 啓聖君

(9) ニコニコボックス紹介(坂本務委員)

・佐野 晃之君 次男にいただいた成人祝いを本人渡しました。そのとき少しだけロータリーの話をしました。どうも彼の頭に残ったのはロータリアンは「どこで会っても『やあ』という」ことくらい。ともあれ私より背が高く成人してくれたことに感謝し、私も RC 活動の初心に戻って取り組みたいと思います。ありがとうございました。

・五十嵐 幸雄君 新年会に当り、長寿祝をいただきました。今朝いただきました。ありがとうございました。

・鈴木 滋弥君 市民大学後記講座が終わり終了レポートの提出も済み報告会も無事済んで、終了証書がもらえそうでニコニコしております。

(10) 幹事報告(若槻 良宏幹事)

・ロータリー山の会 ウィンタースポーツ大会 ご案内

2014. 03. 01(土)17:00～ 懇親会

2014. 03. 02(日) 9:00～15:00 ウィンタースポーツ大会

懇親会と宿泊: ローヤル胎内パークホテル

ウィンタースポーツ会場: 中条胎内スキー場

参加費 :①懇親会+宿泊+リフト券:14,000 円、②懇親会+宿泊:14,000 円、③懇親会のみ参加:6,000 円

詳細、お申込は2月20日までに新潟クラブ事務局へお問い合わせ下さい。

・2月17日の市内7RC合同例会の件

現在60名の登録です。ご返事まだの方は事務局までお願いします。

(11) 会員スピーチ「男性料理研究会レポート」

新潟調理師専門学校 副校長 吉田 和弘君

(12) 本日の出席率 84.45 %

(2週間前メーク後 89.78 %)

2月4日 理事会報告 出席者11名

1 半期決算について

宇尾野隆会計より半期決算の報告があり、承認された。

2 前橋RC創立60周年記念式典について

4月12日(土)15:30~19:00

於 前橋商工会会議所会館

20名出席してほしいとの依頼あり。

会員に案内を出して参加希望者を募る(案内文に会場の都合上、人数を調整させていただく場合があることを明記する。)

3 2月17日の合同例会の出席状況

登録者60名(米山奨学生の劉さんを含む。)

4 2月のプログラムの件=承認

2月4日 会員スピーチ

「料理研究会レポート」

新潟調理師専門学校 副校長 吉田和弘君

2月11日 建国記念日につき休会

2月17日 合同例会 18:30~

万代シルバーホテル

2月18日 振替休会

2月25日

卓話「愛飲家のための今どき日本酒事情」

尾畑酒造(株)専務取締役

五代蔵元 尾畑 留美子氏

5 その他

2月11日は、祭日につき例会は開催致しません。

2月17日は

旧新潟市内RC 合同例会

18:30~ 万代シルバーホテル

新潟ロータリークラブ会員専用ホームページアドレス

<http://www.niigatarc.jp/>

会員専用ページログイン情報

ユーザーID niigata

パスワード rcrcrc